

100年カエル館活動歴

(1998年～2022年実績)

100年カエル館
(有限会社ケーアンドケー)

■100年カエル館活動歴

- 1998年 読売新聞連合広告「今日はカエルの日」企画立案・実施。
- 1999年 藤本義一氏エッセイ「集めるモノ」(モノマガジン・ワールドフォトプレス社)で『けつたいな姉妹・未来コレクター』として紹介される。
- 2001年 ケーアンドケー(100年カエル館運営会社)「フロッグ事業部」を立ち上げる。
- 2002年 京都市のアンテナショップ「京都館(東京・赤坂)」で「京都に恋しカエル展～京都の美術史に登場したカエル展」企画・展示。
- 2002年 第1回「松本かえるまつり」協力・出店。
- 2003年 ジュンク堂書店池袋本店 ザ・カエル「カエル MONO 図鑑」企画・展示。
- 2004年 福島県喜多方市にて「100年カエル館」オープン。
- 2005年 カエルタイムズ発行。タブロイド判16頁。
- 2005年 「水族館のケロケロフェスタ」(池袋・サンシャイン国際水族館)企画・展示。
- 2006年 むいぐるみのカエラーフレンド・クッション等を(株)久月と共同開発。
- 2007年 「カエラーたちのつぶやき」刊行(グスコ出版)。
- 2008年 国際カエル年に JAZA(日本動物園水族館協会)の広報業務を担当。
- 2008年 「カエルがよみがえる いきかえる」及び「発見！100年前のカエル好き～小澤一蛙展」(井の頭自然文化園)企画・展示。
- 2008年 「ケロロジー“カエルの博物誌からカエルグッズまで”」(葛西臨海水族園)企画・展示。
- 2008年 国際カエル年企画展「カエルプラネットへ ようこそ」(国際カエル年 JAZA 実行委員会との共催)企画・展示。会場：新宿京王プラザホテル。
- 2009年 三省堂の協力を得てカエルグッズで日本語を楽しむ「蛙辞林(あじりん)」刊行(100年カエル館)。
- 2009年 ジュンク堂書店池袋本店 ケロロジーの生物学「カエルグッズはカエルの子」展企画・展示。
- 2009年「スキスキ大好き！カエル展」(相模原市立博物館)企画・展示。「アートコンテスト」では「カエルタイムズ賞」が設けられ審査員を務める。
- 2009年 足立区・善立寺内にかえる文化研究所創設・協力。
- 2009年 100年カエル館休館。
- 2010年 「春のカエル遊び梵蛙精舎によみがえる」展(かえる文化研究所主催)企画・展示。

※小澤一蛙さんのグッズとアジアのカエルグッズを展示。シンポジウムでは「アジア・信仰・カエルキャラクター」開催。

- 2010 年 カエル館フェア「渡辺弥七『蛙文字』」展企画(うすい百貨店)。
- 2010 年 秋のカエル文化シンポジウム「月とカエルと女性」企画・出演。
- 2010 年 カエルタイムズ 12 号(最終号)発行。
- 2011 年 春のカエルトーク「日本美術史に登場したカエルとカエルの擬人化」(上野動物園と共催)企画・進行。
- 2011 年 第 10 回「松本かえるまつり」講演。
- 2011 年 福島県立博物館夏の特別展 喜多方「100 年カエル館コレクション」展企画・展示。
※東日本大震災の年に“この夏、会津に、カエル。” 開催。県内の小中高生が多数来館。本展示について国際的な両生類保護団体 AArk News letter で紹介される。
- 2011 年 秋のカエルトーク「カエルの国 NIPPON にやってきた客人たち」(上野動物園と共催)企画・進行。
- 2011 年 Web カエ〜ル大学創設。サンリオのカエルのキャラクター、けろけろけろっぴやバンダイの「フログスタイル」(2015 年迄)が教授に就任。
- 2012 年 春のカエルトーク「カエルは幸せのシンボル」(上野動物園と共催)企画・進行。
- 2012 年 「かえるる カエル LOVE111」刊行(山と溪谷社)
- 2012 年 「かえるる」出版後東京カルチャーカルチャー(東京・台場)で開催された「天珍ナイト」に出演。
- 2012 年 池袋コミュニティカレッジで「カエルグッズコレクション学」講座を担当。
- 2013 年 「ときめくカエル図鑑」刊行(山と溪谷社)
- 2013 年 代官山蔦屋書店で展示イベント「カエルグッズで大人のままごと遊び」実施。
- 2013 年 日本橋高島屋で「ハッピーフログフェア」開催。
- 2013 年 「フロッシュ×東急ハンズ渋谷店」のコラボ企画のカエルフェアで 6 回のワークショップを実施。
- 2013 年 福島県立図書館で「福島から始めるカエルグッズコレクション学」をテーマに講演。
- 2014 年 足立区・善立寺内に 100 年カエル館東京ギャラリー設置。テーマを設定しショーケースを使い、年 2 回善立寺で開催する落語会に合わせて展示の入れ替え。
- 2015 年 100 年カエル館東京ギャラリー展示替え(春、秋)
- 2016 年 第 1 回京王プラザロビーギャラリー100 年カエル館企画展「ハッピーフログ」展主催。

※報道カメラマン矢内靖史と TV アニメ「まんが日本ばなし」の作者前田康成の二人展を開催。

2016 年 100 年カエル館コレクション展「かえる曼陀羅～100 年カエル館から河竹登志夫さんへのオマージュ」展(福島県立博物館)企画・展示。

2016 年 100 年カエル館再開。※7 年ぶりに再開したことがメディアで話題に。

2016 年 東京カルチャーカルチャーにて「お台場かえるフェスタ～カルカルでケロケロ」(東京・台場)に出演。

2016 年 カエ～ル大学開校。

2017 年 カエ～ル大学講座(年 4 回)

2017 年 明治生まれのカエル・コレクター「小澤一蛙」展を 100 年カエル館再開 1 年目の企画展として実施。

2017 年 第 18 回「松本かえるまつり」で青空トークを実施。

2017 年 第 17 回喜多方アート・ぶらり～初参加。カエルアートコンテスト実施。

2018 年 100 年カエル館 GW 企画展「日本両生類研究会創設者 故岩澤久彰コレクション」展実施。

2018 年 第 2 回京王プラザホテルロビーギャラリー100 年カエル館企画展「カエルアートミュージアム」(7 月 11 日～19 日)開催。

2018 年 第 20 回記念「両生類自然史フォーラム」を喜多方市で日本両生類研究会と 100 年カエル館共催で開催。

2018 年 第 18 回喜多方「葺のまち アート・ぶらり～」参加。

2019 年 「100 年カエル館のときめくカエルアート図鑑」展開催。(福島県立博物館との共催)

2019 年 第 19 回喜多方「葺の町 アート・ぶらり～」参加。

2020 年 「カエルアートマン 20～日本のカエルが HENSHIN」(5 月 1 日～5 月 9 日新宿・京王プラザホテル※コロナ感染症拡大のため中止)

2021 年 「ときめくカエル図鑑」(2013 年刊行・高山ビッキ著/山と溪谷社)の文庫化として「ときめく図鑑 Pokke!ときめくカエル図鑑」刊行。

2022 年 企画展「カエル」開催(アクアマリンマリノワセミ水族館いなわしろとのコラボ企画)7 月 16 日～11 月 27 日